

## 論文要旨

論文題目：中国の農村医療保障の経済的問題

氏名：宋 思維

学籍番号：2011M20004

専攻：現代経済専攻

本論文は中国の医療格差の実態とその解消のために実施されている農村医療改革の問題点を明らかにすることを課題とする。

中国においては、改革開放政策が実施されて以降、国内の様々な政策、制度の改革が迫られている。その中で特に医療制度など社会保障制度の整備は重要な課題となっている。医療制度について言えば、都市部では、全国都市部労働者の医療制度が設立され、現在徐々に整備されている。農村部では、1950年代から農村合作医療制度が実施され、農村の衛生医療に大きく貢献したが、1980年代から農村合作医療が崩壊し、1990年代から社会保障制度を社会のセーフティネットとして重視するようになった。しかし、医療保険制度は現在、国民全員が加入する制度ではない。また、都市部と農村部では全く異なったシステムをとっている。都市部では改革開放や市場経済の発展により、従来の「無料医療」と呼ばれる制度が無くなり、1998年より全国都市部従業員統一の医療制度が設立され、現在制度の改革を行いながら徐々に整備されている。農村部では1950年から世界でもあまり見られない農村合作医療制度が実施され、農村の衛生保健、医療に大きく貢献したが、1980年代から改革開放政策の進展により、以前から農村の合作医療制度を支えていた集団経済が衰退し、新しい農村合作医療制度がまだ実験模索段階である。現在、広大な農村地域においては殆どが自費医療で、統一的な医療保障制度が整備されていない状態であり、今後経済の発展や制度の改革により持続可能な医療制度の整備が期待されている。2003年に新しい農村合作医療制度が創設されることになった。今後は、農村地域における新型農村合作医療制度の整備が大きな課題である。

この論文は、まず都市部と農村部の医療格差について考察してみる。次いで拡大しつつある都市と農村の格差に着目し、農村部の医療実態、農村部の社会保障、医療制度の改革における問題点を明らかにする。さらに、中国の公衆衛生事業への財政支出状況や国民の医療サービスの利用状況の検討と分析、および「旧」「新」制度の比較を通じて、農村部医療制度改革における問題点を明らかにしている。その結論をまとめれば以下ようになる。現在、中国農村部における医療保障制度を充実させるためには、包括的な医療サービスを提供することが不可欠である。また、すべての農村住民が平等・公平に保険医療サービスを受けられるように、税による所得再配分機能を通して、制度設計の違いがもたらす地域格差を是正しなければならない。新型農村合作医療制度の充実と徴税方式の重要性について言えば、次の三点にまとめることができる。第一に、経済発展の好調期をチャンスと捉え、医療保障制度を充実すべきである。経済の高度成長にともなう財政収入増加、そして

国有企業の非流通株式の売却計画も進んでいるため、これらの資金を資源として医療セーフティネットを早急に整えることは十分に可能である。第二に、調和のとれた社会を実現するためには、格差の是正と農村部医療保障制度の充実が不可欠である。医療衛生を含む農村のインフラ建設と都市との経済格差の縮小は優先課題として方向付けられたといえるであろう。これらの目標の実現にあっては、新型農村合作医療制度の充実が深く関わっており、その制度上に存在する地域格差の是正も追求されなければならない。第三に、新型農村合作医療制度の充実と格差の是正にあたっては、旧制度の長所の継承が望まれる。旧制度は疾病の治療だけではなく、予防や公衆衛生までも含めた包括的な医療サービスが提供されていたのに対して、新型農村合作医療制度は重点を重病の治療におき、外来受診や予防サービスの医療費については、入院より低い給付率でしか対応していない。また、新制度では予防サービスや外来受診で発生する医療費が除外されるケースもある。従って、新型農村合作医療制度の発展を展望する場合には、制度内容を包括医療に沿って充実することと地域間格差の是正が重視されなければならない。

要するに、経済水準の向上とともに、全ての農村住民が平等・公平に包括的な医療サービスを受けられるよう農村医療システムを構築することが今後の大目標となる。新型農村合作医療制度を維持する方向性を前提とすれば、まず中・西部地域における予防や公衆衛生に対する中央および地方政府の財政援助を増やすことにより、農村地域間の医療格差を抑えることが何よりも必要である。予防や公衆衛生のコストは治療より低い。地域の経済力や生活水準からの影響が治療のコストほど大きくないため、中・西部へ財源援助の増加によって、予防や公衆衛生の面で全国統一的な制度を作ることは十分可能である。このように、中・西部地域の予防や公衆衛生事業への中央および地方政府から負担の増大によって、農村地域間の経済格差を縮小させることが重要といえよう。